

市民生活

架け替えて、橋の位置が高く  
なるため、市道のすりつけや  
雨水対策を万全に。

ミニ地方債の発行を

**問 五十嵐** 市民参加型ミ  
ニ地方債の発行については。

**答** ミニ地方債の対象事業と  
しては、市民にとって分かり  
やすく、積極的な行政参加を  
求めるのにふさわしい事業で、  
病院、公園などが対象とされ  
ています。現在の厳しい財政  
状況のもとで、施策の決定過  
程において、市民の皆さんの  
意見を伺う機会を設ける一つ  
の手段として、ミニ地方債の  
活用については検討します。

団塊世代の人材バンク  
登録制度の創設を

**問 岸川** 現役を退く団塊  
の世代の方々には、専門的な  
技術や知識を持つ方が多い。  
現在、人材バンクはあるが、分  
野を問わず登録していたら、  
新制度を創設する必要がある

えるなど、何ができるか最善  
を尽くします。

歩道の安全確保を

**問 堀口** 車の出入りが多  
い店舗前の歩道は、お年寄り  
にとって危険だ。事業者の自  
主的な対応を要請していくべ  
きでは。

**答** 小規模店舗の場合は、法  
律の規制はなく、指導する機  
会はありませんが、今後市と  
して安全確保の働きかけを行  
なっていきます。

藤間北野歩道橋の  
修繕見積もり結果は

**問 岸川** 藤間北野歩道橋  
を自転車が通れるようにする  
改善で、東武鉄道に修繕の見  
積もりを依頼したとある。そ  
の結果は。  
**答** 川越市は、来年度修繕実  
施を予定しています。修繕の  
内容は、照明の設置替え、目  
隠しの透視板への張り替え、  
塗装を予定しています。

駐輪場の設置で  
犯罪率を下げよう

**問 田村** 我が市の犯罪発  
生率は県下ワースト10、大半

**答** 平成二十二年に完成予  
定。対策は実施中です。

のではないかと。

**答** 新しい登録制度の検討を  
考えます。

スポーツ振興計画策定

**問 新井** 障がい者、高齢  
者、子ども、団塊世代のスポ  
ーツ施策が遅れている。施設拡



運動公園でプロ野球選手の指導を受ける中学生

は自転車盗難等だ。ふじみ野  
駅に有料でもいいので、さら  
なる駐輪場の設置の考えは。

教育・子育て

地域療育センターの  
設置を

**問 飯沼** 発達障害の早期  
発見・早期療育を目的とした  
「地域療育センター」の設置計  
画を。

**答** 基本的には療育施設は県  
の事業と捉えています。しか  
し、市としても早期療育の重  
要性を考え、現在の療育体制  
の強化を図るとともに、隣接  
の埼玉県発達障害支援セン  
ター等との協力・連携を図り、  
適切な支援を行なっていきたく  
と思っています。

特別支援教育の  
現状と今後は

**問 飯沼** 特別支援教育の  
推進体制の現状と、今後の見  
通しについては。

**答** 各学校に配置されている  
特別支援教育コーディネー

充や配慮、指導者確保におい  
ても十分ではない。市民参加  
のもとで「スポーツ振興計画」  
を策定すべきでは。

**答** 国のスポーツ振興基本計  
画が平成二十二年に終了し、  
新たな振興計画が示されるの  
で、あわせてふじみ野市ス  
ポーツ振興基本計画を市民参  
加で策定したい。スポーツ振  
興条例制定は、計画を進める  
上で必要であれば検討します。

新設プールの開設

**問 鈴木** 二十一年度で新  
しいプールの竣工、使用開始  
が新聞報道されたが、規模、内  
容、管理の形態など、今後の  
方針は。

**答** 平成二十年度に大井プー  
ルを取り壊し、新しい場所は  
スポーツゾーンを予定。今後  
三か年実施計画で検討してい  
きます。

多重債務者への対応は

**問 高橋** 消費生活セン  
ターの現状と、多重債務者へ  
の行政の対応は。

**答** 相談内容も、近年複雑な  
事案が増えて、解決まで日数  
を要します。今後、消費生活

**答** 駐輪場の設置をするため  
に、引き続き用地を探してい  
きます。

発達障害の早期発見に  
五歳児健診導入を

**問 高橋** 発達障害にとつ  
て早期発見、早期療育が重要  
であり、三歳児健診と就学時  
健診までの空き期間の五歳児  
健診の導入はできないか。

**答** 島根県や栃木県、県内  
は戸田市が行なっています。  
本市は、保育所や幼稚園等で  
発達への気になる子どもがいた  
場合、保護者の納得の上、保  
健センターで発育発達相談を  
していただき、医師等が対応  
します。また、療育指導が必  
要な場合、関係部署に情報伝  
達を行ない対応します。今の

相談と法律相談との連携が必  
要と認識しています。

公共料金の  
コンビニ収納を

**問 塚越** 公共料金のコン  
ビニ収納ができるようにすべ

安 全

きではないか。  
**答** 納税者のライフスタイル  
に合わせた方法が必要です。  
早ければ平成二十一年度から  
実施を検討中です。水道料金  
については、平成二十年四月  
実施に向け準備しています。

通学路の安全を最優先

**問 堀口** 通学路の安全確  
保は最優先の課題と考える  
が、その対策は。また立哨地  
点安全点検の結果をどう生か  
していくのか。

**答** 交通指導員は増員を考え  
ています。道路整備として、交  
通規制に伴う看板の設置、自  
動車の速度を抑える路面標示  
を施しています。

危険箇所  
にカーブミラー設置を

**問 堀口** 公道と私道の接  
点におけるカーブミラーの設  
置について、危険度に応じて  
対応していくべきでは。

**答** 基本的には設置しないと

市道と私道交差点の  
安全策の方針変更を

**問 山口** 市民から交通安  
全策を講じるよう署名が寄せ  
られているが、市は、「市道と  
私道の交差点では、対策を講  
じない」としている。この場  
所は通学路であり、高齢者の  
往来も多い。対策を講じるの  
は市の責任ではないか。

**答** 市の方針としてカーブミ  
ラーの設置はしていません。  
しかし、指摘の箇所について  
は危険性が高い道路と認識し  
ており、路面表示で速度を抑

ところは予定していませんが、  
今後の検討課題です。

放課後子ども教室の  
活用は

**問 小川** 上福岡地区と大  
井地区の放課後対策のすり合  
わせはどうなっているか。全  
児童対策としての「放課後子  
ども教室」の活用はどうか。

**答** 早急な課題として考えて  
います。  
**問** 中学生・高校生の居場所  
づくりの必要性は。

**答** 小学校児童対象のイベン  
トに、サポーターとしての参  
加等を検討していきたいと思

います。

市独自で少人数学級を  
足立

**問 足立** 来年度は大井  
小・福岡小・鶴ヶ丘小の新三  
年生、花の木中の新二年生は、  
各クラスの定員が十人近く増  
える。学習や生活面の影響を  
考え、市独自で少人数学級の  
実施をすべき。

**答** 少人数指導支援員を各学  
校に一名配置しています。  
**問** 少人数学級を実施する際  
の教員の人員費はいくらか。  
**答** 新規で直接の経費は、一  
人当たり三六〇万円程度で  
す。



さいたま市の放課後子ども教室